

天皇皇后両陛下 御来県 「即位礼及び大嘗祭後神武天皇山陵に親謁の儀」



近鉄橿原神宮前駅で歓送にお応えになる両陛下



神武天皇山陵に御拝礼になる両陛下

11月26日から27日、天皇皇后両陛下が、「即位礼及び大嘗祭後神武天皇山陵に親謁の儀」につき、御来県になりました。

1日目、近鉄橿原神宮前駅に到着された両陛下は、駅前で大勢の人々の歓迎を受けられた後、お泊まり所へ向かわれました。

2日目、神武天皇山陵を訪問された両陛下は、即位の礼関係諸儀式の一つとして「親謁の儀」に臨まれました。

近鉄橿原神宮前駅や山陵にかけての沿道では、県内外から多くの人が列を成し、両陛下をお見送りしました。

問 県秘書課 ☎0742-27-8312 FAX 0742-24-7700

本物を体感する 記紀・万葉2020

2020年は、日本書紀完成・藤原不比等没後1300年記念イヤーです



万葉文化館での古代衣装体験

2020年は、国家の公式な歴史を記した『日本書紀』が完成して1300年を迎える年です。

また、平城京遷都をはじめ、古代の歴史に大いなる足跡を残した藤原不比等の没後1300年の記念イヤーでもあります。

奈良県では、2012年より推進してきた「記紀・万葉プロジェクト」の集大成として、古代の魅力を伝えるさまざまな取り組みを行っています。

今回の特集では、「記紀・万葉プロジェクト」のこれまでの取り組みや、今後のイベント情報などを紹介します。



県庁地域振興部のS課長
『天上の虹』をこよなく愛する
ちょっとおちゃめな課長さんです。



「記紀・万葉プロジェクト」 ってどんなもの？

『古事記』完成1300年の2012年から『日本書紀』完成1300年の2020年という2つの節目の年をつなぐ9年間のプロジェクトです。

県では、2021年に没後1400年を迎える聖徳太子プロジェクトも並行して推進しています。



天武天皇の命によって作られ、国の成り立ちを示した書物。720年5月21日に元正天皇に奏上されました。

672年 壬申の乱
694年 藤原京遷都
710年 平城京遷都

わが国最古の歴史書。神代の物語や、国の成り立ちにまつわる出来事を記した書物。

712年 『古事記』完成

大宝律令の制定や、平城京遷都にも携わり、720年8月3日に亡くなりました。

720年 『日本書紀』完成
藤原不比等ひろきよ薨去
『万葉集』完成

新元号「令和」の典拠とされ20巻約4500首が収録された歌集。天皇・貴族から兵士や農民などさまざまな身分の人が詠んだ歌が採られているのが特徴。



2012年にプロジェクトがスタートしたんだね

記紀・万葉プロジェクトスタート！ 2012年 『古事記』完成1300年

万葉集には奈良の地名が詠まれた歌が数多くあるよ



万葉ちゃん

(「はじめての万葉集」P10より出張中)

大古事記展

『古事記』を題材に、国宝・七支刀や神社ゆかりの宝物、アーティストによる絵画など、『古事記』の奥深さを味わえる美術展を開催しました。



記紀を語る講演会

『記紀』が持つおもしろさを知ってもらうため、『記紀』ゆかりの地で講演会やワークショップを開催しました。



聖徳太子シンポジウム

2021年に聖徳太子没後1400年を迎えることから、聖徳太子の偉業やその当時の文化について語るシンポジウムを開催しています。



日本書紀こども塾

楽しく『日本書紀』に親しんでもらえるよう小学校への出前授業を行っています。



2020年 『日本書紀』完成1300年
藤原不比等没後1300年

記紀・万葉プロジェクト集大成年！

2020年は「記念イヤー」なんだね！



「日本書紀完成・藤原不比等没後1300年記念イヤー」 主なイベント

① 日本書紀完成・藤原不比等没後1300年記念イヤー オープニングイベント

時 2020年1月13日(祝) **所** 奈良春日野国際フォーラム 葺
基調講演やパネルディスカッション、能による特別公演を盛り込んだオープニ
ングイベントを開催します。※観覧申込は終了しています。



② 日本書紀成立1300年 特別展「出雲と大和」

時 2020年1月15日(水)～3月8日(日) **所** 東京国立博物館平成館
国宝・重要文化財を含む約170件の作品を展示し、
古代日本の成立やその特質に迫ります。



詳細はこちら



③ その他イベント

灯の路と大とんど

時 2020年1月12日(日)
所 多神社(田原本町)
問 灯の路と大とんど実行委員会
☎0742-27-7507(県河川課)

灯籠で境内と町中をともし“灯の
路”と大迫力の“大とんど”の光の饗
宴による幻想的な風景
が織りなされるイベント
です。



東京・斑鳩リレーセミナー 「聖徳太子1400年御遠忌 ～法隆寺との関わり～」

時 2020年2月22日(土)
所 いかるがホール(斑鳩町)
問 「世界文化遺産」地域連携会議・
斑鳩プロジェクトチーム
☎0745-74-1001

講演・対談形式で、法隆寺や斑鳩
の歴史的価値観、魅力をじっくり
とお伝えし
ます。



飛鳥の里・古墳の 被葬者を探るウォーク

時 2020年3月7日(土)
所 近鉄岡寺駅～近鉄飛鳥駅(明日香村)
問 (一社)飛鳥観光協会
☎0744-54-3240

専門家でも意見が分かれる飛鳥
の古墳の被葬者を想像するウォ
キングイ
ベ
ン
ト
で
す。



※イメージ画像



他にもさまざまな催しを4月以降も企画しています。詳細については
「なら記紀・万葉」HPで随時公開しますので、ご覧ください!

記紀・万葉をもっと深く学ぶ!

学びのツール

「なら記紀・万葉」HPでは、『日本書紀』のエピソードを解説した映
像や、記紀・万葉に関連したイベント情報などを発信しています。
また、ゆかりの地を紹介した冊子「名所図会」も発行しています。

学びの場

『万葉集』を中心とした古代文化に関する総合文化拠点として、
調査・研究、展示、図書・情報サービス機能を備えた「万葉文化館」
があります。

万葉文化館を建設する際に発見された飛鳥池工房遺跡の発掘
調査の成果や復元展示なども行っています。

現地を訪れて
「記紀・万葉」を体感
してみてください!



名所図会シリーズ
「なら記紀・万葉」
HPから閲覧できます!



万葉文化館
P26でも紹介しています。

問 県文化資源活用課 ☎0742-27-8975 FAX 0742-27-0213 [なら記紀・万葉](#) [検索](#)